

発明品：「ガイダンス付きエアバッグ」

2024 年 9 月 特許出願済

R00

【アイデアのセールスポイント】（背景・目的）

自動車事故直後の迅速で落ち着いた事故処理対応、自信ありますか？

無理！

もし貴方ご自身が負傷した場合、どうやって対処しますか？

叫ぶ？

その解決手段の一つがあります。

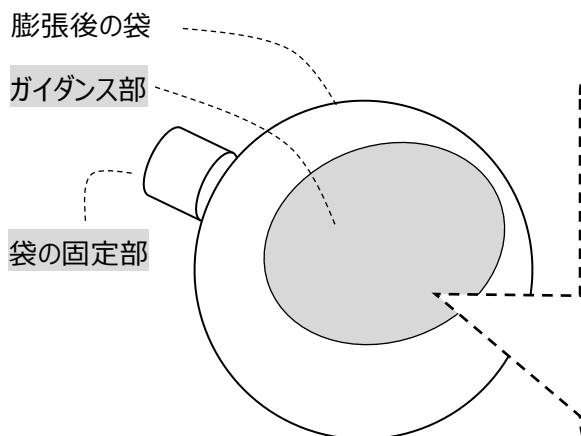
簡単に？

「ガイダンス付きエアバッグ」です

教えて

【改良した部分、新しい構造】

下図：動作後のエアバッグの状態（略図） ※発明箇所は網掛け表記としています



ガイダンス部の記載例

【事故処理手順】

STEP1 けが人を救護する

救護方法……

STEP 2 事故車を安全な場所に移動

注意事項……

STEP 3 緊急通報

通報先と通報する項目……

STEP 4 事故状況と目撃者の確認

具体的には……

【ポイント】

- ① 袋の表面に**ガイダンス部**を有する
- ② ガイダンス部は**人手で引き剥がし可能**、または膨張完了後の**袋は人手で取り外し可能**

【これを使うと、どの部分が便利になりますか？】（特長）

- ① スマホ等で調べなくても、**事故処理手順が即時に確認できる**
- ② 袋を車外に持ち出すことで、**居合わせた方々と手分けして事故処理が可能**
- ③ 取り外した**袋は、給水活動用・負傷者保護用の生地としても利用可能**
- ④ その結果事故処理が迅速・的確となり、**負傷者の生存率向上につながる**

【企業にわかってほしいポイント】（現状の課題）

- ① 袋を固定部からの切り離し可能とするための具体的な構造・方法
- ② ガイダンス部に記載する具体的な内容
- ③ 試作は未実施（個人でのエアバッグ部品の入手は困難なため）
- ④ できることなら今後、道路運送車両法等での規格品にしたい……